

1 学校教育目標

自ら学ぶ子 心豊かな子 たくましい子

2 めざす学校像・児童像・教師像

学校像	継続・成長・発展し続ける学校
子ども像	<ul style="list-style-type: none"> 健康や安全の大切さを知り、元気に生活する子ども 自分の課題にチャレンジする子ども あたりまえのことをあたりまえにできる子ども
教師像	<ul style="list-style-type: none"> 子どもとともに学び続け、授業で勝負できる教師 課題解決に向け「チーム学校」としてまい進する教師 子どもの夢や希望の実現に向け、全力でサポートできる教師

3 中期的目標と方策

- 教育課題への迅速な対応と長期的な見通し、継続的な取組の充実
- 学校を取り巻く地域・環境・人材の活用、地域に誇りをもつ子どもの育成
- サブファミリー連携の強化と系統性を踏まえた小中一貫教育の推進
- 豊かな心を育む道徳教育の充実
- SDGsの達成に向けた教育の充実

4 今年度の取組目標と方策

(1) 教育活動の目標と方策

① 「自ら学ぶ子」

- ・「きたコン」を活用した個別最適な学び、主体的・協働的な学びを充実する。
- ・自分の課題をつかみ、その解決に向け工夫・努力し、友達と学び合う活動を充実する。
- ・新聞を活用した授業（NIE）や図書資料、地域教材等を積極的に活用する。

② 「心豊かな子」

- ・教育活動全体を通して心の教育・道徳教育の充実を図るとともに、自己肯定感を高める言葉掛け等を工夫し、相手を思いやる心情を育む。
- ・体験的に学ぶ機会を充実し、キャリア・パスポート等を活用して夢や希望の実現に向け、チャレンジする姿勢を育む。

③ 「たくましい子」

- ・コーディネーショントレーニングを通して日常的に運動に親しみ、体力向上を図る。
- ・一校一取組として、なわとび（長縄トライ）に取り組む。
- ・自分の健康課題を把握し、家庭と連携して健康や安全に気を付けて生活できるようにする。

(2) 重点目標と方策

- ① 子どもの体力・運動能力の低下の課題改善に向け、年間を通じた体力向上の取組や健康教育を実施し、日常的な体育的活動の充実と体育科の授業改善を図る。
- ② 「きたコン」を活用し、課題解決的な学習のより一層の充実を図るとともに、教科横断的な学習を推進し、教科等と関連させ、調べ・体験・まとめ・発表（表現）する活動を充実する。
- ③ SDGsの達成に向けた教育の充実を図り、地域を愛し地域に貢献しようとする心情を育むため、地域の人材や学校を取り巻く近隣施設や環境を活用し、「王子田楽」を始めとした地域の伝統文化を学ぶ機会を充実する。